

輸送 イングランド北部の鉄道の大規模改良

原題: Northern Hub: economy first, trains second
誌名: Railway Gazette International Vol.168 No.5 (2012-5) p37-39

イングランド北部の鉄道の大規模改良をめざす5億6000万ポンドの計画は2019年完成予定である。700本の列車の増発などにより、リバプール、マンチェスター、リーズなどのイングランド北部の経済発展が期待できる。具体的には、快速が毎時2本増発、空港駅までの直通化、所要時間を最大15分短縮などの効果が予定されており、投資額の4倍の経済効果が期待できる。



マンチェスターの市街地の中央を東西に走る複線の鉄道はイギリスでも最も輸送量の多い区間の一つである。北方ハブプロジェクトで、マンチェスター・ピカデリー駅にホームを二つ増設する計画がある。

情報 全ヨーロッパあるいはそれを越えての統合運賃処理

原題: Integrating fares management across Europe and beyond
誌名: Railway Gazette International Vol.168 No.5 (2012-5) p65-67



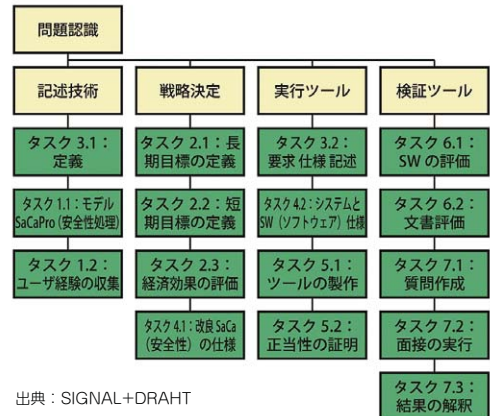
ターレス社が作った狭い、透明な“未来のゲート”コンセプトは新オペレーティングシステム、省エネのLED照明、3D保安カメラを使っている。

スマートカードや電子発券が多くの国で普通になってきていることから、全てのアプリに対応できるモデルが地域や国の境を越える旅行オプションを容易にする展望を示している。1つのカードまたはチップが地域運賃、その時払い、季節パスや個々のチケットに対応し、提示されるごとに読みとられ、受け取られる。これはUITP (国際公共交通連盟) の国際会議で調印されようとしているビジョンである。

信号 INESS (統合ヨーロッパ信号システム): 安全性立証をする際の支援ツール

原題: INESS Toolunterstützung bei der Erstellung des Sicherheitsnachweises
誌名: SIGNAL+DRAHT Vol.104 No.5 (2012-5) p16-19

汎ヨーロッパ研究プロジェクト INESS (統合ヨーロッパ信号システム) は国境をまたぐ妥当性に関する標準化された仕様を導入することによる連動装置の調達コストを低減することを目標にしている。本記事では INESS の認定作業“安全な状態”の結果を述べる。認定作業では安全な状態が解析され、支援ツールが特定され、プロトタイプが製作された。

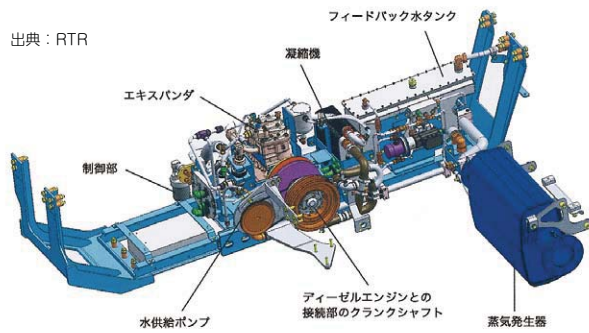


認定作業 G - 安全性立証のプロジェクト断面

車両 ローカル向け気動車の排熱利用ハイブリッド技術

原題: Hybrid technology for regional railcars
誌名: RTR Vol.52 No.2 (2012-5) p40

新しく開発されたハイブリッド技術の適用により短距離区間を運用するローカル気動車の燃費向上ができる。Steamtracと呼ばれるこの装置は気動車の排ガスの熱を再利用するものである。シミュレーションでは車両のエンジン出力が最大の250kWの時にこの装置は24kWの出力が得られる。現車での測定ではエンジン出力220kW時にSteamtracは18.5kWの出力を得た。



NE81 形気動車に搭載された Steamtrac

WRT (海外鉄道技術情報) は海外主要鉄道誌の記事抄訳を含め、海外の最新の鉄道技術情報をタイムリーに紹介する季刊誌です。ここに紹介した記事はその一部です。
⇒新刊案内、バックナンバーは総研HP (www.rtri.or.jp) をご覧ください。
⇒問合せ先 (研友社) TEL: 042-572-7157 HP: www.kenf.or.jp